



平成26年10月17日

各位

上場会社名 日東化工株式会社
 代表者 取締役社長 荒川 良平
 (コード番号 5104)
 問合せ先責任者 経営管理部長 小平 英希
 (TEL 0467-74-3111)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年7月29日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,200	△20	△30	△40	△1.04
今回修正予想(B)	5,163	△62	△70	△80	△2.08
増減額(B-A)	△37	△42	△40	△40	
増減率(%)	△0.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	5,108	5	0	△5	△0.15

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,900	75	50	30	0.78
今回修正予想(B)	10,500	35	15	0	0.00
増減額(B-A)	△400	△40	△35	△30	
増減率(%)	△3.7	△53.3	△70.0	△100.0	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	10,770	31	17	1	0.04

修正の理由

○第2四半期累計期間の業績予想

売上高につきましては、シートマット製品や高機能樹脂コンパウンドの販売が予想を下回る見込みとなりましたが、ゴムコンパウンドの販売が堅調に推移したことにより、概ね前回の予想通りの見込みであります。一方利益面に關しましては、自社製品の販売量の減少に加え、設備稼働率の低下等の影響により前回予想値を下回る見込みとなりました。

○通期の業績予想

売上高につきましては、消費税引上げに伴う駆け込み需要の反動は和らぎつつあるものの、主にゴムコンパウンドや高機能樹脂コンパウンドの自動車産業向けの販売量が、当初の想定を下回る見通しであることから、前回予想値を修正いたします。また、利益面に關しましては、更なる原価低減や固定費の削減に取り組んでまいりますが、第2四半期までの業績をカバーすることが難しいことから、前回予想値を修正いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成26年4月28日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	0.00	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成26年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

修正の理由

当社は、利益配分については、業績に応じて行うことを基本としながら、今後の事業展開に備えるための内部留保の充実、配当額の中長期的な安定等を総合的に考慮して決定することとしております。平成27年3月期の第2四半期末及び期末配当予想につきましては、未定にしておりましたが、上記「業績予想の修正」を踏まえ、誠に遺憾ながら無配とさせて頂く予定であります。

※上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上